

「ゾーン30プラス」の取組について

①「名取市館腰地区」の取組

令和6年2月に、本市で初となるゾーン30プラスとしての地区登録がなされた「名取市館腰地区」について、路面標示も含めた全ての整備が下記のとおり完了しました。

本地区は、地区を南北に縦断する幹線道路である県道愛島名取線・市道植松本郷線に歩道が整備されておらず、かねてより、地区住民の方々から、歩行者が安全に通行する歩行空間の確保が切望されていた地区であり、地元住民代表などで、組織された館腰地域仙台空港周辺整備対策協議会にて交通安全対策の整備計画が検討されておりました。

この度、宮城県・宮城県警察の協力もと、整備計画に位置図けられた交通安全対策の整備を進め、幹線道路に歩行者空間確保のための防護柵の整備や、通過する車両の速度抑制・注意喚起のためのスムーズ横断歩道が整備されたことから、歩行者が安全に通行することが可能な地区となりました。

今後、本地区の整備効果について、検証を進め、必要に応じて追加の対策を講じてまいります。

記

- ・整備箇所：名取市飯野坂・植松地内
- ・整備概要：歩行者用防護柵
スムーズ横断歩道（9箇所）
ゾーン30プラス路面標示（14箇所）



防護柵整備状況



スムーズ横断歩道整備状況
(ハンプ型横断歩道)

※ゾーン30プラスとは

最高速度30km/hの区域規制（ゾーン30）とハンプなどの物理的デバイスとの適切な組み合わせにより交通安全の向上を図る区域を「ゾーン30プラス」として設定し、道路管理者と警察が連携しながら整備を進めること

【担当】名取市建設部土木課

遠藤・種市 TEL：022-724-7126

※不在の場合は折り返しご連絡します。

「ゾーン30プラス」の取組について ②「名取市閑上地区」の取組～

名取市閑上地区は、東日本大震災による被災後、現地盤を嵩上げし、土地区画整理事業にて整備された、比較的、新しい街であります。地区内に「かわまちてらす閑上」や「フーズガーデンゆりあげ食彩館」などの商業施設が立地し、地区外からの来訪者も多いことから、令和5年には年間60件を超える交通事故が発生している現状です。

そのことから、閑上地区において、下記のとおり「閑上地区交通安全対策検討委員会」を立ち上げ、今後、地区全体の安全対策を検討しながら、ゾーン30プラスの地区登録に向け、話し合いを進めて参ります。

記

1. 検討組織名 閑上地区交通安全対策検討委員会
2. 構成メンバー 地区住民、学校関係者、警察、道路管理者など
3. 閑上地区の事故の現状

(R6.5末 岩沼警察署提供資料)

人身事故					
	2021	2022	2023	2024	計
車両相互(その他)		1	1		2
車両相互(右折直進)				1	1
車両相互(出合頭)		2	3	1	6
車両相互(追突等)	1		2	1	4
計	1	3	6	3	13

物損事故					
	2021	2022	2023	2024	計
車両相互(すれ違い)		1	1		2
車両相互(その他)	9	4	14	1	28
車両相互(右折その他)	1				1
車両相互(右折直進)		1			1
車両相互(出合頭)	7	5	7	2	21
車両相互(追越し)		1	1		2
車両相互(追突等)	5	8	10	4	27
車両相互(追突・進行中)		2	1	1	4
車両単独(その他)			2	1	3
車両単独(工作物衝突・その他)	3	5	6		14
車両単独(工作物衝突・家屋・塀)		1	1		2
車両単独(工作物衝突・電柱)		1			1
車両単独(工作物衝突・防護柵)	2	2	1		5
車両単独(駐車車両・運転手不在)	8	15	10	4	37
車両単独(転倒)		2	1		3
人对車両 背面通行中		2		1	3
計	35	50	55	14	154

【担当】名取市建設部土木課

遠藤・種市 TEL：022-724-7126

※不在の場合は折り返しご連絡します。